（別紙４（２））

事業所名　グループホームもも太郎さん喜多方

作成日：　平成　　23年　12　月　　6日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	外部の行事参加に対する体制づくり。	地域行事への参加機会を増やすよう取り組んでいく。	ボランテイアの方や家族の協力を得るなど、利用者様の安全が確保される体制を強化し、できるだけ外部の行事等に1人でも多く参加できるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	33	週末期に向けた方針と支援の体制づくり	職員の終末期に向けた方針を確立すると共に医療･地域との連携をはかる。	終末期のあり方について、研修会に参加したり、自施設での勉強会を開催するなど、知識を深めるとともに、医療･地域･施設職員が連携して支援できるよう体制作りを行って行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。